

KSKS

CIL豊中通信

「アイエルちゃん新聞」

VOL. 67

2025年 11月号

編集人 NPO法人CIL豊中  
豊中市 蛭池 中町2の3の1の203  
E P: <http://www.citoyonaka.com/>  
Twitter: @citoyonaka  
Email: [zirtsu@citoyonaka.com](mailto:zirtsu@citoyonaka.com)  
TEL 06 (6857) 3601  
FAX 06 (6857) 3602  
発行人 関西障害者定期刊行物協会  
大阪市天王寺区真田山町2の2  
東興ビル4階 定価100円

前号は「猛暑」ということで、海を特集にしました。今号は師走の初めに皆さんのお手元に届くということで、「冬と言えば」でこれまで分りやすく、温泉をテーマにしました。大阪から近い圏内で行ける、バリアフリーの温泉はないか？編集部で話し合った結果、三重県に「伊勢志摩バリアフリーツアーセンター」が、兵庫県に「城崎ユニバーサルリズム」が、それぞれ存在することが判りました。早速両団体にアクセスをし、そこを紹介して最終的に取材する温泉を決定しました。距離的に1泊する行程となりましたが、ヘルパーさん同行でのバリアフリー温泉旅行は、正直「安くは」済まなかったと思います。ただ、本記事を参考に、たまにはゆっくり温泉旅行も、悪くはないのではないのでしょうか？今号の前編と次号の後編、2回に分けてお届け致します。

思っもう行けないと  
今までも私は外  
での入浴や温泉に  
は、家族と行くか  
諦めるしかありま  
せんでした。一度だ  
けヘルパーさんが誘  
ってくれてスーパ  
銭湯に行った事があ  
りました。だけど手  
すりもなく、シャワ  
ー椅子もない、浴槽  
に入るのもひと苦  
しました。その時の  
ヘルパーさんに「大  
変だったからもう行  
くことはできない  
ね」って言われたこ

### 特集：たまにはね、足をのばして「いい湯だな」-前編-

とがありました。今回の特集でも、障害があっても温泉に入りたいというテーマになって心が明るくなり、「体験してみたい」と声を上げました。まずは情報を集めるために伊勢志摩バリアフリーツアーセンターにメールをしてみました。すると、次の日には榊原温泉という温泉地の中の福祉旅館「湯の瀬」があるという

情報頂き、福祉旅館ということでリフト付きの貸切風呂があったり、シャワーチェアやシャワーキャリーなどの福祉用具が充実していることと、9月から病院監修の嚥下食もしてくれると教えて下さいました。

私はいよいよ出発です。私は箕面市に住んでいて大阪難波駅で近鉄特急に乗りに乗換えなければいけないと電車とバスに詳しい根筋さんに教えてもらいました。それと特急電車に乗る際、私の電動車いすが通れるド

ア幅の車両が16時11分しかないという事も教えてくれて、特急券を買いたいにも行ってくださいました。

「湯の瀬」までは6kmも離れていて徒歩ではいけないというので、介護タクシーを手配して行きました。介護

その日は駅に着いたのが17時30分を過ぎていたので、駅周辺はもう薄暗くてあまり周りの様子が見えなかったと思います。ケアタクシートレスシアに乗って15分ほどで、「湯の瀬」に到着しました。そして、18時にチェックイン手続きをし、部屋に案内されました。私が案内された部屋は1階で、ベッドがヘルパーさんと2人のツイールームでした。一つは介護ベッド

タクシーは「旅屋トラベル」のケアタクシー「トレスシア」を利用しました。駅に到着すると、この駅はエレベーターがなく、改札口に行くには階段を下

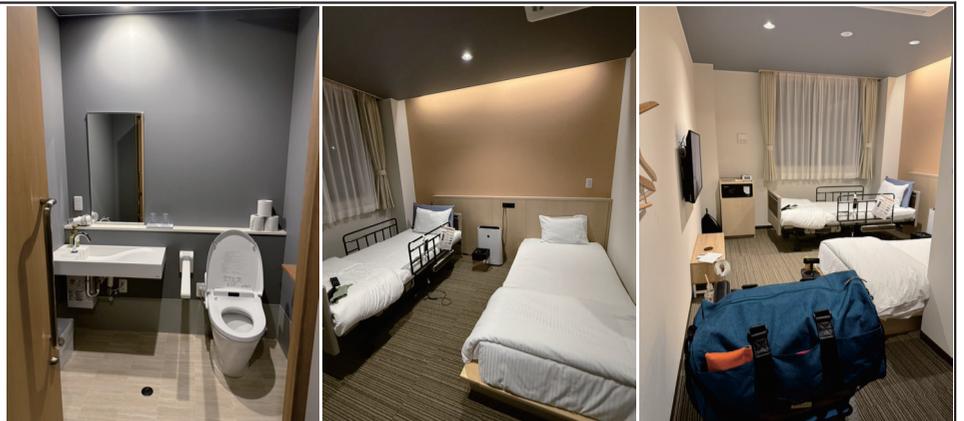
と、階段の段差を、特殊設計のゴムクローラーが階段段鼻をグリップした状態で階段を下りていくのですが、何回かガクンと体に感じるほどの振動があり、「こわい！」と叫んでしまいました。



チェアメイトに車いすを乗せて(右)、階段を下りる(左)。

チェアメイトに車いすを乗せて(右)、階段を下りる(左)。

で、もう一つは普通のベ  
ッドでした。トイレも広  
くて使いやすかったで  
す。  
部屋に荷物を置いた  
後、19時から夕食の時  
間だったので、ほぼ休  
憩なしでレストランへ向  
かいました。  
メニューとしてはサラ  
ダ、天ぷら、唐揚げ&フ  
ライドポテト、ラム肉の  
炒め物、炊き込みご飯と  
お味噌汁で大変美味しく



宿泊した部屋。柵付きの介護用ベッドで寝て、隣がヘルパー用ベッド。左写真はトイレ。

お腹がいっばいな状  
態で少し部屋で休憩を  
したかったけど、2時か  
らの貸切風呂の予約だっ  
たのでお風呂に行きまし  
た。普通の温泉浴場は  
私には湯舟に浸かれな  
いと思っただので、貸切風  
呂を予約していました。  
前日に宿泊施設の担  
当者からお電話があり、  
湯舟にお湯を張るのに3  
時間ほど掛かるそうなの  
で早め準備して頂き

いよいよ温泉♪



夕食。右が炊込みご飯、左がラム肉。

お風呂は広いので2人  
で入ってもものびのびと  
入ることができました。浴  
槽はジャグジーとライト  
アップ機能が付  
いていたので、  
お風呂場の照明  
を消してお風呂  
の照明とジャグ  
ジーをムードイ  
にしてみたいし  
て堪能しまし  
た。  
ただ、お風呂  
が広いので寒か  
めな気がした  
ので、お風呂  
の窓が開いて  
いたかと思え  
ない

ました。  
そして、貸し切り風呂  
はとっても広くてシャワ  
ーチェアやリフト(シリ  
ングが必要な場合はフロ  
ントで伝えて下さい)が  
あり、福祉用具は確かに  
充実していました。  
私はシャワーチェア  
を使い、ヘルパーさんに  
頭と体を洗ってもら  
い、ヘルパーさんと一緒  
にいざ入浴!!  
お風呂は広いので2人  
で入ってもものびのびと  
入ることができました。浴  
槽はジャグジーとライト  
アップ機能が付  
いていたので、  
お風呂場の照明  
を消してお風呂  
の照明とジャグ  
ジーをムードイ  
にしてみたいし  
て堪能しまし  
た。



浴槽の手すりと滑り止め(左)、ライトアップとジャグジー(右)。

いよいよ朝を迎えまし  
た。そして、顔を洗って  
着替え終えて昨夜のレス  
トランへ朝食に行きま  
した。  
昨夜の夕食のときに

ました。  
入浴後、普通の温泉  
浴場も見に行きました  
(撮影はできませんでし  
た)。  
頭や体を洗う場所が  
7〜8カ所あり、浴槽の  
入り口には手すりがあり  
ました。脱衣所はロッカ  
ーが並んでいて、座って  
着替えをする方の椅子が  
何脚か並んでいまし  
た。洗面所には大きい  
鏡があり、ドライヤー  
も設置されてました。  
この日はなかなかの移  
動距離で疲れたのか、早



貸し切り風呂。左から、全体の様子、シャワーキャリーとシャワーチェア、リフトと手すり。

ました。  
私の電動車が  
すが結構しっかりしてい  
るためか、乗せてもら  
うときや下るときに車内  
に当たってしまい、傷つ  
けてないかハラハラして  
ました。そのことを話  
すと運転士さんは、電動  
車のミラーやカッ  
プホルダー、コントロー  
ラーの横にぶら下げてい

フォークを借り  
たので、朝食の  
時に料理と一緒  
に持ってきてく  
れました。朝食  
も美味しくいた  
だました。  
チェックアウト  
の時間が10時  
なので、早々に  
部屋へ戻って荷  
作りをしました  
た。そして、時  
間になったので  
フロントでチェ  
ックアウトの手  
続きをしまし  
た。  
昨日お世話に  
なされた介護タ  
クシーがフロント  
まで迎えに来て  
くれて、乗車し



朝食。メインはアジの開き。

るキーホルダーのことを  
気にして下さいました。

ここからはオプション、観光編です

ホテルを後にしてから  
帰りの特急の出発時刻  
まで、3時間以上のブ  
ランクがありました。  
榊原温泉の宿泊施設周  
辺は観光する場所が少  
いようなので、介護タ  
クシーで松阪市の方まで車  
を走らせて観光地へ連れ  
て行ってくれました。ま  
ず連れて行ってくれたの  
は、国の指定重要文化  
財になってきている「御城  
番屋敷」です。ここは松  
坂城裏門跡を出た先の  
石畳の両側に、役職の  
武士20人とその家族が住

んだ武家屋敷が並んで  
るところです。屋敷には  
今も子孫の方が住んで  
いて、維持管理を行っ  
ているそうです。その中  
で一般公開されているお  
屋敷を見学させて頂き  
ました。お屋敷の玄関土  
間に段差がありました。そ  
こには木材のスロープ  
が置かれていて、電動  
車椅子の私でも入るこ  
とができました。



そのままた中に入っ  
たら、座敷には上がれま  
せんでしたけど、屋敷の  
料や、昔に使っていた  
ミシン機がありました。  
次に向かったのは「松  
坂もめん手織りセンタ  
ー」です。そこは五世紀  
の後半、大陸から渡来し  
た呉織たちが初めて紡  
績のメカニズムを持ち込  
み、高度な技術によっ  
て、古代日本の一大紡  
織の中心地になりました

た。  
松坂もめん手織りセン  
ターは、たくさんの藍染  
めされた糸で織られた  
商品が展示・販売され  
ていて、奥には織機が  
並べられてました。  
事前に申込みをした  
ら、1日織姫体験がで  
きるそうです。



お土産を買って、豪華ランチも！

その後は、松坂もめん  
手織りセンターの隣の  
「豪商のまち松坂 観光  
交流センター」という  
所に案内されました。  
ここでは職場へのお  
土産を買いました。  
ちょうどお昼の良い時

間になりましたので、近  
くの「松坂まるよし」と  
いう松坂牛専門のお食  
事処に連れて行ってく  
れました。そこまでの道  
中の介護タクシーの中  
では、ヘルパーさんと大  
喜びしたのを覚えてい  
ます(笑)。  
もちろん食べたのは松  
坂牛ステーキランチセ  
ット！松坂牛のお肉の  
柔らかさと甘さが感じら  
れて幸せでした。



最後に、介護タクシ  
ーの運転士さんオススメの  
コロッケ屋さんで連れて  
行ってもらい、その日の

夕御飯のコロッケとエビ  
フライとメンチカツなど  
5種類ほど買いました。  
そこは注文するとその  
場で揚げてくれて、アツ  
アツですぐにでも食べら  
れるそうですよ。

運転士さん、お世話になりました

別れ際には「帰りの電  
車の中で食べて」と、  
運転士さんオススメの差  
し入れまで頂きました。  
た。

いよいよ帰りの電車の  
時間が近づいてきたの  
で、松坂駅に送って頂  
きました。そして最後の  
降車時に運転士さんが  
「やっとな慣れた!!」と  
嬉しそうに言われたと  
き、本当に大変だったの  
だなと思えました。大変  
お世話になりました。  
いよいよ帰宅の途につ  
きます。小学校の時に  
よく聞いた話ですが、  
家に着くまでが遠足！な  
ので、まだ気を緩めず  
帰ろうと思えました。  
この松坂駅はエレベ  
ーターがありませんので、  
切符を買ってスムーズに

電車へ乗ることができ  
ました。  
そして電車に乗って早  
々に運転士さんから頂  
いた差し入れを美味しく  
頂き、その日のことを  
ヘルパーさんと話しなが  
ら帰ってきました。

☆☆☆☆☆☆☆☆

今回の特集の企画が  
なければ、私は本当に  
温泉には縁がないまま過  
ごしていたと思います。  
これを機に、また私  
も行くバリアフリー旅  
館を探してみようと思  
いました。

(担当：瀧本)

榊原温泉【湯の瀬】  
所在地：三重県津市榊原町  
6103番地  
電話：059-252-1313  
今取材で宿泊した部屋…ツイ  
ンルームで1泊13,000円  
☆伊勢志摩バリアフリーツアー  
センター  
所在地：三重県鳥羽市鳥羽1丁  
目2383-13 鳥羽一  
番街1F  
電話：0599-21-0550  
メール：iseshima@barifuri.com  
営業時間：9時半～17時  
定休日：木曜

### 市民講座「フルインクルーシブ教育」ってなんだろう？誰もが一緒に学ぶイタリアの教育実践を知ろう！開催報告

2025年8月17日(日)、豊中市池公民館にて、当センター主催市民講座を開催しました。2022年、国連のジュネーブ勧告にて批判された日本の特別支援教育。一方、イタリアでは障害がある子どもが99%が地域の学校に通っているといえます。日本における障害がある子どもたちへの公教育のあり方を見つめ直す機会として、本講座を企画しました。猛暑の中にもかかわらず多くの方にご参加いただきました。講師には大内紀彦先生をお招きしました。神奈川県立鶴見支援学校の現任教員である大内先生は、2023年から1年間、イタリアに滞在され、現地の教育実践を見てこられました。今回はイタリアでの障害がある子どもたちへの教育制度の歴史と現在の現場での実践内容についてご講演いただきました。

この段階から通常教育を受けられることが保障されるフルインクルーシブ教育と言えるような体制が整えられました。●現在のイタリアの教育 学校は社会を映し出す鏡

イタリアでは、多様性に基づくインクルーシブな社会を目指すために学校教育があると考えられています。例えば幼稚園・小学校・中学校の校長を同じ人物が務めているといえます。さらに幼稚園から中学校までの過程で原則としてクラス替えは無く、長い時間をかけて多様な子どもたちが互いに関係性を築きながら、共に生きることを学ぶ場としてこのような、「共に生きる力」の育成するための協同学習や特別活動が実施されています。また、それぞれのクラスに対して、教育的ニーズのある生徒に応じて支援教師が加配され、外部から教育の専門職も派遣されるなど個別の対応が為されるほか、生徒の個別教育計画の作成に、医療職・福祉職も交え、多分野の関係機関が連携することで成り立っているようです。

●日本にインクルーシブ教育はあるのか？日本は「インテグレーション教育」  
現在の日本の障害児教育はインクルーシブ教育を掲げながらも、分離教育の有効性を主張する声もあり、現に支援学級・支援学校があることで大枠は分離教育であると大内

先生は批判されました。地域の学校で共に学ぶ取り組みも実施され、インクルーシブ教育が推進されていると言われつつも、教育制度全体を見た時には、健常児中心に作られた学校の中に障害児のクラスを統合した、インテグレーション教育になっていくのでは？との見解です。

●イタリアでの教育と支援  
イタリアでは、個別に支援が必要な子どもに応じて、支援教師の加配や教育士などの専門職が外部から配属されるという事です。しかし、支援教師や教育士の役割は、支援が必要な子どものサポートだけに限定したのではなく、専科教師と共に、授業全体の進行にも関与していくと言います。また、医療的な支援が常時必要な子どもに対しては看護師が派遣され、常時配置されているケースもあります。

●質疑応答 イタリアの人々の権利意識  
質疑応答では、イタリアの教育の根底にあるもの、日本の教育の課題など関する質問が寄せられました。イタリアでは「一人一人に違いがある



大内 紀彦

先生は批判されました。地域の学校で共に学ぶ取り組みも実施され、インクルーシブ教育が推進されていると言われつつも、教育制度全体を見た時には、健常児中心に作られた学校の中に障害児のクラスを統合した、インテグレーション教育になっていくのでは？との見解です。

●まとめ フルインクルーシブな社会を目指して  
フルインクルーシブ教育とは、フルインクルーシブな社会を作るための教育である、と大内先生は言いました。つまり障害に限らず、移民など、多様なルーツが原因で排除されることもない、一人一人の権利が保障された社会を作っていくためのものだということです。講演中、「フルインクルーシブ教育は全ての子どもたちが対象」と繰り返し強調されました。この講座を聴かれた方や、この記事を読まれている方は「障害児のための教育」として、フルインクルーシブ教育を捉えていたかもしれません。しかしそうではなかったのです。「障害児・障害者のため」という視点から、「全ての子どもたち・人々のため」に視点を広げることが、私たちがこの講座から学べる第一歩なのかもしれません。今後も、継続的に学習機会を設けていきたいです。(担当：濱名)



わくワーク

「AからZに込めた想い」「えーぜっと」という名前由来は「AからZまで、誰もが共に生きる」が定説ですが、発足時の話を聞くと諸説あるようです。めざすのは、誰もが地域で当たり前暮らす、当たり前暮らす前に暮らし、当たり前暮らすに勤めるまち。支援する人・される人と線を引くのではなく、一緒に活動する仲間として、日々のパンづくりを続けていきます。

今年「抹茶メロンパン」も新登場。惣菜系では「ピザパン」が好評です。人気や原材料の状況を見ながら、続けていくラインナップへと少しずつ入れ替えています。「ベーカリーみんなが試行錯誤を重ね、「おいしい」と言ってもらえるパンを届けられるようになりました。その一言が励みです」と中山さんは話します。

●地域で働く場をつくって45年  
えーぜっとが誕生したのは1980年。障害のある人が入所施設で暮らすのが当たり前だった時代に、「地域で暮らす運動」の流れの中から「自分たちの働く場」を自分たちの手でつくりました。はじめは石けんの製造、1985年にはベーカ

りを開設。2000年代初頭に法人化しましたが、共に働いていこうという原点は今も大切にしています。

●パンづくりの1日  
パンづくりは前日の仕込みから始まります。当日は朝7時半ごろから発酵・成形を行い、11時ごろに焼き上がり。袋詰めとシール貼りを終えて11時半に出発し、正午ごろから販売が始まります。作業は得意な役割で分担。整形担当、袋詰め担当、ラベル作成など。パンと並行して、クッキーやラスクの製造も進めます。現在、「一緒にパンをつくる仲間を募集しています」とのことです。

●定番から新商品まで  
定番はあんぱん、メロンパン、カレーパン。ここ数年で「チョコ入り白パン」が人気の定番になりました。今年「抹茶メロンパン」も新登場。惣菜系では「ピザパン」が好評です。人気や原材料の状況を見ながら、続けていくラインナップへと少しずつ入れ替えています。

●「わくワーク」の想い  
「えーぜっと」という名前由来は「AからZまで、誰もが共に生きる」が定説ですが、発足時の話を聞くと諸説あるようです。めざすのは、誰もが地域で当たり前暮らす、当たり前暮らす前に暮らし、当たり前暮らすに勤めるまち。支援する人・される人と線を引くのではなく、一緒に活動する仲間として、日々のパンづくりを続けていきます。

●「わくワーク」の未来  
今年「抹茶メロンパン」も新登場。惣菜系では「ピザパン」が好評です。人気や原材料の状況を見ながら、続けていくラインナップへと少しずつ入れ替えています。

●「わくワーク」の活動  
今年「抹茶メロンパン」も新登場。惣菜系では「ピザパン」が好評です。人気や原材料の状況を見ながら、続けていくラインナップへと少しずつ入れ替えています。

●「わくワーク」の感謝  
今年「抹茶メロンパン」も新登場。惣菜系では「ピザパン」が好評です。人気や原材料の状況を見ながら、続けていくラインナップへと少しずつ入れ替えています。

地域で共に働き、暮らす場を45年  
えーぜっと 豊中市大黒町3-8-14  
06-6334-3170





CIL豊中 2025年度 通常総会報告

去る6月21日(土)、豊中公民館にて特定非営利活動法人CIL豊中2025年度通常総会が開かれました。14時5分には開会宣言、徳山理事長による開会挨拶の後、徳山理事長を議長として審議が始まりました。各議案の説明・質疑を経て議案は全て原案どおり承認可決され、14時40分に閉会しました。

議事第1号議案 2024年度事業報告 及び決算の件 第2号議案 役員選任の件 報告事項 2025年度事業計画 及び予算

2024年度は、障害者総合支援法における在宅福祉サービスとして、居宅介護、重度訪問介護、

同行援護、生活介護、計画相談支援、地域相談支援を行った。地域生活支援事業として、移動支援、豊中市重度障害者入院時コミュニケーション等支援事業、豊中市重度障害者等就労支援特別事業、少路障害者相談支援センター事業を行った。

児童福祉法における在宅福祉サービスとして、放課後等デイサービス、児童発達支援、障害児相談支援を行った。介護保険に於ける在宅サービスとして、訪問介護、介護予防訪問看護を行った。また、豊中市障害者外出支援サービス事業、大阪府医療的ケア通学支援事業、障害支援区分認定調査、点字名刺事業を行い、障害を持つ人の地域生活の支援を行った。

2024年度は見直しの一度見直しが行われる。障害福祉は原則3年に一度見直しが行われる。

年であり様々な改定が行われた。改定の度に複雑で細かな報酬体系になり、対応に苦慮するのが当たり前になってきている。また、障害者自立支援協議会や相談支援等連絡会、障害支援区分認定審査会、医療系会議などに委員として参加し、地域福祉の充実に力を注いだ。

少路障害者相談支援センター(豊中市委託事業) 豊中市障害者相談支援事業及び豊中市障害者基幹相談支援事業 相談・支援件数 3, 281件 自立生活プログラム講座「自立だよ!全員集合」 市民講座「それって偏見なの?」 豊中市障害者外出支援サービス事業(豊中市補助事業) 運行回数 2, 586回 点字名刺の作成販売 作成枚数 500枚 障害支援区分認定調査 調査件数 42件 計画相談支援 利用者数 52人

2024年度は見直しの一度見直しが行われる。障害福祉は原則3年に一度見直しが行われる。

障害児相談支援 利用者数 3人 地域相談支援 利用者数 0人 障害者総合支援法介護サービス 派遣時間 106, 192時間 生活介護 2時間 通所回数 1, 099回 放課後等デイサービス 通所回数 262回

活動計算書 2024年4月1日~2025年3月31日(単位:円)

I 経常収益		III 経常外収益	
1. 受取会費	116,000	経常外収益	233,999
2. 受取寄付金	0	IV 経常外費用	
3. 受取補助金等	20,588,042	経常外費用	394,500
4. 事業収益	577,842,490	税引前当期正味財産増減額	1,515,745
5. その他収益	1,227,289	当期法人税等	2,665,000
II 経常費用		当期正味財産増減額	△1,149,255
1. 事業費	595,172,832	前期繰越正味財産額	162,857,715
2. 管理費	2,924,743	次期繰越正味財産額	161,708,460

児童発達支援 通所回数 1回 介護保険法介護サービス 派遣時間 4, 568時間 訪問看護サービス 訪問回数 5, 876回 大阪府医療的ケア通学 送迎回数 108回 介護サービス(制度外) 派遣時間 128時間

《役員選任》 理事 徳山辰浩(再任) 互選により理事(長) 大岩裕司(再任) 互選により副理事(長) 馬淵敦士(再任) 理事 吉村史生(再任) 理事 大田立子(再任) 監事 坂龍雄(再任)

2024年度は、障害者総合支援法における在宅福祉サービスとして、居宅介護、重度訪問介護、

山口博之理事の死去について 山口博之理事が、4月14日に74歳で永眠致しました。 長年のご尽力に感謝申し上げます。 上げると共に、心よりご冥福をお祈りいたします。

2025年度事業計画及び活動予算 障害者総合支援法・児童福祉法・介護保険法及びその他の事業を2024年度と同じく行う。 また、障害者自立支援協会や相談支援等連絡会、障害支援区分認定審査会、医療系会議などに引き続き委員として参加し、地域福祉の充実に力を注いでいく。

2024年度は、障害者総合支援法における在宅福祉サービスとして、居宅介護、重度訪問介護、



(徳山)

「発達障害について」講演報告

【ねや散歩番外編】

2025年10月1日、豊中市玉井町に在る「であいの郷市民委員会」にて内部研修が行われ、テーマが発達障害と発達障害について、講師を務めた。10人余りを前に、主に①診断を受けるに至った経緯、②障害の症状・特性・困り事、の2点について講演した。

①診断に至った経緯

私は30歳の頃、仕事を通じて初めて「発達障害」の存在を知った。数年後に詳しく特性を知る機会があり、「自分に非常に近い」と強く自覚したが、その時点では診断を行うには至らなかった。何故なら、当時の業務環境は私らしさのままでもある程度は適応出来、職場の事業全体に占める、自分の能力を発揮出来る割合も、今よりずっと多かったからだ。また、障害診断を自ら希望することに對して、「健全者の生き方から逃げる」というマイナスイメージを掻き消すことが出来なかったというのもあるが、これは今思えば偏見だった。その私が診断を決意したのは40歳の



ときで、制度の変革に伴い業務環境が激変して、「ややこしい、煩雑、急ぐ」の3点セットの仕事内容となった。この状況に耐え切れず、自らメンタルクリニックを訪ねて診断を受けるに至った。



☆IQテスト豆知識

「診断を受けた」と一言で書いたが、具体的にはまず院長先生と面談し、その後IQ兼心理テストを受けた。私は総合IQが99で、項目別(抜粋)では次の通り。  
●知覚統合(目で認知し、形を認識する。言われなくても推察する) 79  
●動作性(正確に書き写す、細かい書類業務能力) 76  
●処理速度(早く対応して、状況を飲み込む、急な動きへの対応能力) 75  
●言語理解、言葉で何て言われたかを理解する 105  
●耳から聞いた情報(言葉、声、音楽、歌、音)を基に考え、想像・発展させる 117

②障害の症状・特性・困り事  
この項目に一番時間を割いたが、主に服薬と自傷行為について話をした。診断を受ける切っ掛けとなった業務は、とても素面で出来るレベルでは無かった。通院・服薬が「必需品」だった。服薬の内容はコンサータとレキソタンの2種類。前者は仕事の段取りを整理してパニックを抑制する役目を、後者はストレス軽減と導眠剤を兼ねる。私は2つ合わせて「計画相談薬」と呼んでいた(その仕事のための服薬だったから)。コンサータは約8時間で効き目が切れるので、その際に異常なまでの脱力感があり、また食欲減退といった副作用があった。自傷行為は、夜自宅で仕事の何かフラッシュバックした時など、壁に両手で頭をバンバン叩く傾向があった。ただ、自傷行為は学生時代などにも度々起こっており、また世の中が発達障害の存在を全く知らなかった当時は、私自身も常に「もっと普通でなければ!」「もっと周りと同じでなければ!」と焦っていたのだと思われる。最後に、「発達障害」といっても、特性や困り事は十人十色で、私1人全てとは思わないで欲しい」と伝えて終了した。(担当:根筋)

ひと夏の成功体験で、希望いっぱい秋を迎えました!  
【どんぐりのひとりごと特別編】  
このはじめは本誌の編集会議で、7月号の特集を決めようとしていた時でした。各自考えてきた案を出しているのですが、何も考えていない私はとっさに思いつきで、「夏だから、山や海に行きたい」と言ってしまった。でも、採用されないかも、と思いつつ聞いていたら、ある人がネット上で、ユニバーサルビーチプロジェクトを発見、話はどうも海に進んでいって、と、まるで他人事でした。  
だれか、とめてー?!

私も行きたいのはもちろんですが、一昨年の入院騒ぎ以降、加齢とともに華麗なる変身を遂げ、海に入れるかどうか気がなっていました。いや、臆病な私は、誰かに止めてほしい気持ちもあって、訪問看護の人などに言ってみたものの、だれも止めてはくれず(??)、  
「ま、当たってやろう」と決意を固めました。元々は海が大好きだったから、歩行可能だった若いときはよく行っており、最後に行ったのは20数年前、まだ幼い娘と行った北京都の海、日本海側は波が荒くて、幼い娘は怖がっていたから砂遊びしていたことを思い出しました。あの頃は自分で動いていたので、今も今も全然動かせません。それで本気で海に行く当日は「海の日」、快晴となりました。私は決意を固めて、戦い前の腹ごしらえをしました。バスや電車を乗り継いで、神戸の須磨海浜公園に到着です。ギンギラギラとまぶしく太陽は照りつけ、まるで絵に描いたような青い空と綿菓子のような白い雲が少々、キラキラ輝く海。明石海峡大橋の先に見える小高い緑の山々は淡路島!!見渡せば地平線がどこまでも続きます。なんて気持ちがいいのでしよう!急に開放的な気持ちになりました。

先の取材でお聞きしていた仮設の建物には、更衣室(ベツドあり)、トイレ、シャワー室、大きい車いすが楽に入り、エアコンも効いていて、楽に着替えができてありがたかったです。さあ!今から娘に買ってもらう水着に着替えて、海にドボン!  
初めて「水陸両用車いす」に乗りました。もっとも左右に倒れていくのではないかと不安でしたが、体は固定されて動かず、倒れなかつたです。車いすごと浮き上がった、イヤ、ホンマに!この時、手足が動かせず残念。せっかくの海だから浮き輪で浮いて手足を動かせる様な気持ちにもなり、次回来る機会があれば、それを頼んでみたいと思いは、水陸両用車いすは日本製ではないそうですが、もっと一般的に知られていけば、高齢者でも重度障害者でも海や山を楽しめると思うし、ビーチマツトは重くて敷くのが大変らしいのですが、私たちが海を楽しむには必要不可欠なものですね。  
ボランティアの方々には感謝の言葉しか出ないです。気さくに話しかけて頂き、とてもリラックスできる雰囲気でした。さあ、貴重な体験をさせて頂きました。今、絶対にできな



海にドボン!  
初めて「水陸両用車いす」に乗りました。もっとも左右に倒れていくのではないかと不安でしたが、体は



小説【雅人の一日】

秋風とロシアンヒマワリ
ベッドのわきで朝刊に
視線を落としていた隆生く
んが、読み流すままに話し
かけてきた。
「AM会津の中町アナを
ご存知ですか？」
ヘルパーの傍ら、学生街
のはずれにある小じんまり
としたギャラリーで春と秋
に個展を開くほどの才をも
つ彼らしく、季節の移ろい
を意識して、からし色の薄
手のカーディガンを羽織っ
ている。さりげなく着こな
している。

「まさどさん、ラジコプ
レミアムだから、ご存知で
すよね」
念押しにしては、十月半
ばになっても小心者で偏
屈な主人に奉仕しつづけて
きた扇風機の微弱モード
にさえ、かき消されそうだ。
「こないだ、そのクロー
ゼットから鼯鼠が飛び出し
てきよったんや。あんなん
に咬みつかれてみい、考
えただけでトリハダが立つ
わ。大事に至らんでも、ア
イツら、とんでもなく臭い
しなあ」
ふいに、ヘソを曲げたく
なって、ありもしないショ
ートストーリーをすべり込
ませる。
それでも、隆生くんはめ
げはしない。

「カミサンは『知ったか
ぶり野草図鑑』という三
十分番組にハマっていま
してね、中町アナの映像に
頼らない話術にゾッコン
だったんです。草木の色あ
いと形状だけじゃなくて、
周囲の景色や風土まで空
想させる、行きとどいた
心遣いか言葉の余白から
垣間見えるの』ってね」
「『垣間見えるの』って、
リスナーに言わせるところが
憎いやんなあ」
ほんのすこし、隆生くん
寄りに軌道修正するつも
りが、一瞬にして、『ゾー
ンスイッチ』をマックス寸
前まで急上昇させた。
「だけど、上京するのが
シヨックらしくて、ぼんや
り遠くを見てるときがあり
ましてね」
とぎれとぎれのため息が、
痛々しくさえ聞こえる。
「ぼくやったら、東京に出
ていことは思わんやろな。
AMラジオのええところは、
リスナーさんとの距離の近
さや、不特定多数に届ける
ためのメディアやのおて、
ラジオの前における『あなた』
とキャッチボールするのが
基本やろお？」

「ですな」
襟元をととのえながら会
話を反芻する彼と、ドヤ顔
の口をとがらせるぼくの視
線がドッキングした。
「うちのカミサンも、自分
が送ったメールが採用され
るか、台所の片づけもそ
っちのけになるときだって
あるんですよ」
いきなり、ちよっかい虫
が背筋をくすぐった。
「幸枝さん、東北の山国
のパーソナリティーに恋
心・・・いや、憧れてる
にやろなあ」
「そろそろ買ってきたた
こ焼きが、食べごろの熱さ
になったと思えますよ」
よけいなはずのひと言
に、隆生さんの愁は晴れ
たのだろうか。
サイドテーブルからハミ出
した新聞を四つ折りにたた
み、そそくさと立ち上がった。
焦げたしょうゆが嗅覚
を刺激する。
「あ、うんの呼吸やなあ」
何を指しているのか、ゆる
ゆらとあいまいな一行がぼ
くの脳裏にそよぎはじめ
た。

それから、アパートが解
体されたばかりの更地に、
傾きかけた日差しを浴び
て立ちつくしている二本の
ロシアンヒマワリを思い出
した。
すべての時間軸から取り
残されて、思いがけなく押
しよせる雨上がりの風に、
しなることもできず、不器
用に、ただ、ぶきように、堪
えているようだった。
(北のグリゴ)

「あ、うんの呼吸やなあ」
何を指しているのか、ゆる
ゆらとあいまいな一行がぼ
くの脳裏にそよぎはじめ
た。
それから、アパートが解
体されたばかりの更地に、
傾きかけた日差しを浴び
て立ちつくしている二本の
ロシアンヒマワリを思い出
した。
すべての時間軸から取り
残されて、思いがけなく押
しよせる雨上がりの風に、
しなることもできず、不器
用に、ただ、ぶきように、堪
えているようだった。
(北のグリゴ)

「あ、うんの呼吸やなあ」
何を指しているのか、ゆる
ゆらとあいまいな一行がぼ
くの脳裏にそよぎはじめ
た。

連載
「極秘」プロジェクト
運転免許取得

いざ、仮免教習が始
まりました。私の通って
いる教習所の近くに大
阪中央環状線が通って
おり、ほとんどの教習
ルートがその大阪中央環
状線を走ることになって
いました。大阪中央環
状線は車の交通量が多
くて、制限速度は60kmで
トラックや貨物自動車な
どがたくさん走っている
から、私が勝手に「死の
ロード」と言っていました。

そして実際に一般道路
を走るのが、走るル
ートは教科書に記載さ
れていませんが、すべて
私の知らない土地(摂津
市内)を走ることになる
ことが恐怖に思えまし
た。そこで私がし始め
たのが、次に走るルート
を教官に聞いて、電動
車椅子でその教習ルー
トを走ってみるといふこ
とでした。そして、教
習所での講習が終わっ
た後に次に走るルートを
電動車椅子で走ってみ

ました。
少し迷ったりしたため
か、2時間掛かって一つ
のルートの下見をしまし
た。そして、ヘトヘトに
なりながら終電で帰宅
したこともありました。
その成果で安心して教
習コース(一般道路)を走
ることができました。た
まに講習がない時も摂
津市に行き、教習コー
スの下見を電動車椅子
で走ったこともありまし
た。後に教官にその姿
を見られていて、「あの
時、あんな所で何して
たん？」と聞かれて「次
に走る教習コースの下
見です」と答えると、
とても驚かれました。
実技と座学の講習を
受けていき、順調に進
み、卒業検定まで進む
ことができました。そ
して、何とか一回で合
格できました。

試験場のすぐ近くにサ
クセス門真校という所
で試験の予習ができる
場所があると聞いたの
で、そこに行ってみたら
試験に臨もうと思いまし
た。そして、ヘルパーさ
んに出来るだけ早くに來
てもらえるように相談し
て、朝5時ごろに來ても
らい、準備して出発し
ました。そのサクセス門
真校は5時30分から開校
しているのですが、私
が到着した時間は8時
頃だったと思います。そ
れからはヘッドホンを聞
きながら予習をしたと
思います。
(瀧本香織)

